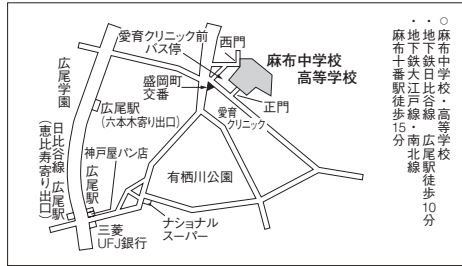


麻布中学校・高等学校

〒106-0046 東京都港区元麻布2-3-29 ☎03-3446-6541 学校長 平 秀明



〈URL〉 <https://www.azabu-jh.ed.jp/>

沿革 明治28年(1895)、麻布尋常中学校が江原素六によって創立され、同32年(1899)に麻布中学校と改称。昭和22年(1947)麻布中学校、麻布高等学校となり、6年一貫教育が始まりました。平成27年(2015)には創立120周年を迎えました。

校風・教育方針

創立以来、物事を自主的に考え、判断し、自立した行動のとれる人物の育成をめざし、自由闊達な校風が伝統となっています。特に今日の複雑多岐な社会の中で、幅広く深い教養を身につけさせ、豊かな人間形成を図ることを主眼にしています。

非常に自由な雰囲気の中で、生徒一人ひとりが、勉強においても、行動においても主体的、自主的な力を培っていかうという方針です。具体的には、文化祭・運動会・学年行事やクラブ活動などは、生徒が中心になり、計画、運営、下級生への指導を行い、教員はより広い立場から生徒を見守り、指導するようにしています。学習面や生活面の指導は、正副担任と学年会の教員全員があたり、週1回の学年会で情報を共有するようにしています。

カリキュラムの特色

6年間の連続性に立って生徒の自発的な学習意欲を引き出し、思考力や創造力、感受性を育てる教育を心がけ、独自のカリキュラムを編成しながら、いかに生徒の知的好奇心を刺激するかに配慮しています。本をたくさん読ませ、文章を多く書かせ、自分独自の考えをつくり、表現するための訓練を地道に行います。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

中学校では基礎的な学力を確実につけるため、数学、理科、英語については各学年とも授業時間を多くしています。

国語は2年生から文語文法を学び、平易な古典の教材を使って基礎的な読解力をつけます。中3ではそれまでに学んだ現代作家の作品についてグループで1年間かけて研究する「卒業共同論文」を課しています。

数学は、中学1・2年生で中3までの教科書の内容を習得し、中3では「高校数学の基礎」、高1・2では微分積分、数列、ベクトル、いろいろな関数などの単元を学びます。

英語では基礎力を徹底して養い、生徒の持つ能力を引き出します。中学3年間は週1時間を外国人講師が担当し、「聞く」「話す」の面から語学教育を行っています。中2・中3では、分割授業も導入し、きめ細かい指導に留意しています。高校では、4技能について総合的な力が身につくように、独自のカリキュラムに沿って指導しています。

社会は、中1では世界の地理と歴史を総合した「世界」という独自の科目を設置しています。中2では日本史と地理を学びます。中3からは公民と近現代史を学びます。高1で社会科全範囲から1つ主題を決め論文にする「基礎課程修了論文」が課せられています。

理科は、中1から高1までが必修で生徒実験・演示実験を中心とした授業を行い、物理・化学・生物・地学の4科目に分けてそれぞれ専門の教員から学びます。中3・高1では実験だけではなく論理的考察も重視し、それぞれの基礎法則の十分な理解に重点がおかれています。

環境・施設設備

多摩川グラウンドを含めた約3万㎡の校地を持ち、普通教室42、特別教室21、百周年記念館(図書館、分割教室、部室)、体育館、講堂、食堂、柔道場、剣道場などが整備されています。

生活指導・心の教育

生徒の生活指導は、生活指導部は置かずに、各クラス正副二人担任で構成される学年会全員および保健室であっています。生活の乱れや学業の遅れのみならず、将来の進路の相談や人間関係の問題まで多岐にわたります。問題のある場合には、臨床心理士などの専門家と連携して、何段にもわたって対応できるようにしています。

学校行事・クラブ活動

中1の年間行事は、春の文化祭から始まり、夏のクラブ合宿・クラス旅行(有志)、秋の学年行事(1日は江原素六ゆかりの沼津墓参)と続きます。

秋には各学年がそれぞれ自主的に目的地や旅行の形を企画運営する学年行事があります。春の文化祭、秋の運動会も全校生徒によって選ばれた実行委員会を中心に企画運営されますが、例年創意あふれるユニークなイベントで賑わいます。

文化部、運動部合わせて45のクラブや同好会があります。日常の活動のほか春夏の合宿などでのびのびと心身を鍛えています。オセロ、囲碁、将

学校長からのメッセージ

来たれ、意欲ある者よ!

学校長 平 秀明

中学校の6年間は人生の土台とも言うべき「人間としての礎」を形づくる期間です。多くの新しい知識との出会いがあり、また、友人や先生、先輩との出会いがあり、それらの絶えざる刺激によって柔軟な魂は揺さぶられることとなります。

真理を探究する力、物事の本質を見抜く力、他者への思いやりと感謝、身体の鍛練、美しいものに感動する心、勇気や希望をもって生きることなど、豊かな人生を送り、より良い社会を築いていくために必要なすべてをこの感受性豊かな時代に磨いていかなくてはなりません。それは決して平坦な道のりではありませんが、私たちは、君たち自身の中にある成長の種を大きく育てていきたいと考えています。意欲をもち、絶えず自己を高めていきたいと考えている諸君を待っています。

棋、オリエンテーリング、サッカー、硬式テニス、軟式野球、パソコン研、管弦楽などのクラブがあり、中には全国大会をはじめ各種の大会で優勝したクラブも多く、活気みなぎっています。

データファイル

2024年度入試日程

中学校

出願期間	試験日	発表日	手続締切日
※	2/1	2/3	2/4

※出願期間は学校ホームページ参照

高等学校

募集を行っていません

2024年度選考方法・入試科目

中学校

国語、算数、理科、社会

〈配点・時間〉国・算=各60点60分 理・社=各40点50分

〈面接〉なし

指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大(法1) 早稲田大(文1・商1・先進理工1・文化構想1) など

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

2023年春卒業生進路状況

卒業者数は295人。主な現役合格者数は東京大53、京都大9、東北大3、一橋大4、東京工業大10、横浜国立大2、早稲田大77、慶應義塾大54、東京理科大36など

2023年度入試結果

中学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
300	918	880	365	2.4

学校説明会

説明会はWeb公開

学校見学会 9/9 10/7

事前予約制、HPで要確認

見学できる行事 (公開未定)

運動会 9/30